

【資料3】

平成30年度

文化芸術関連事業まとめ資料

「【資料1】平成30年度文化芸術関連事業報告書」全51事業の各項目を集約した資料です。
なお、1事業で複数項目に該当するものがあるので、各集計の合計は事業数を上回っています。

○事業対象者

幼少期	学生	子育て世代	シニア世代	全年齢	その他	合計
7	17	6	5	25	2	62

○事業形態区分

講演会	イベント	講座	人材育成	その他	合計
5	18	11	5	21	60

○古賀市文化芸術計画アクションプラン該当項目：次ページ以降参照

環境づくりをしよう

前期アクションプラン				後期アクションプラン			
計画期間	項目	H28 事業数	H29 事業数	変更区分	計画期間	項目	H30 事業数
短期	公募型補助金の募集をいかし、文化芸術活動団体の活性化を図ります。	4	1	変更なし	短期	公募型補助金の募集をいかし、文化芸術活動団体の活性化を図ります。	0
短期	生涯学習センターの整備を行います。	1	0	廃止	—	—	—
短期	古賀市文化芸術振興アクションプランを全戸配布し、啓発を行います。	0	0	廃止	—	—	—
長期	地域に文化芸術活動を推進する人材を育成します。	2	2	修正	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会をつくります	8
長期	文化芸術に関するネットワークづくりを行います。	1	1	修正	中期	文化芸術に関するネットワークづくりを行います。	4
長期	文化芸術に関する情報の収集・提供を一元化するなどの、センター的機能を担う拠点の整備を行います。	0	0	変更なし	長期	文化芸術に関する情報の収集・提供を一元化するなどの、センター的機能を担う拠点の整備を行います。	0
長期	本計画をさまざまな機会に啓発を行い、文化芸術に関する意識啓発を行います。	1	1	変更なし	長期	本計画を様々な機会に啓発を行い、文化芸術に関する意識啓発を行います。	1

前期から後期への項目内容変更理由

—
生涯学習センター新設による事業達成により削除
—
全戸配布について、全庁的な見直しによる削除
—
・中期項目の新設による期間修正
・ざわめきづくりの人材育成との差別化を図るため修正
・計画の表現を鑑み、他ジャンルとの交流に重きを置き、きっかけとなる場を作るという目的に修正

中期項目の新設による期間修正

—

※中期にというご意見もいただきましたが、現状目途がついていない状況のため、長期にさせていただきます。

誇りをおこそう

現行アクションプラン				後期アクションプラン			
計画期間	項目	H28 事業数	H29 事業数	変更区分	計画期間	項目	H30 事業数
短期	文化芸術活動を通して、古賀市の個性を起こし、魅力を興して、豊かで誇れるまちづくりを推進します。	9	8	廃止	—	—	—
短期	誇り高い豊かな古賀市を次世代に引き継ぎます。	5	5	廃止	—	—	—

—
プランの階層見直しを考慮しており、「古賀市の個性をおこす」と「古賀市の新しい魅力を興す」ことにより「誇りをおこす」に繋がることにより、全ての事業が対象となるため「誇りをおこす」の下には直接項目を設けないように考えている。

古賀市の個性をおこそう

前期アクションプラン				後期アクションプラン				
計画期間	項目	H28 事業数	H29 事業数	変更 区分	計画 期間	項目	H30 事業数	前期から後期への項目内容変更理由
宝をみつける								
短期	歴史資料館などの文化施設を活用した学習の機会を設けます。	9	8	修正	短期	リーバスプラザなどがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。	25	リーバスプラザこが使用開始に伴う文言修正
短期	子どもたちが見つけた地域の魅力を市内外に発信していきます。	2	2	修正				・学校を限定せず広く定義するため、及び計画の趣旨を勘案して「まちづくり」を「文化芸術活動」に文言修正。
短期	中学校美術部や古賀競成館高等学校ベシクデザインコースとの連携を図り、まちづくりにいかします。	1	1	修正	短期	教育機関との連携を図りながら、子どもたちの視点を大切にした文化芸術活動を目指します。	4	・計画では「宝の掘り起こしにあたって、子どもの視点による切り口を大切に」という表現であるため、市内外への発信ではなく、子どもの視点を大切に文化芸術活動に文言修正。
長期	近隣都市圏の文化芸術活動を調査研究し、新たな視点で事業を再生します。	0	0	修正	中期	近隣都市圏の文化芸術活動を調査研究し、新たな視点で事業を再生します。	0	中期項目の新設による期間修正
宝をいかす								
長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。	9	8	変更なし	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。	16	—
長期	地域での文化芸術活動の活性化をめざし、公民館や新たな活動場所を開拓します。	3	3	修正	長期	地域での文化芸術振興の活性化をめざし、地域施設の活用を進めます。	8	計画では施設の新規開拓ではなく、既存施設活用をうたっているため、それに合わせた文言修正。
宝をいかす								
短期	文化芸術活動団体の活動紹介や歴史的な文化財などを市内外にインターネット、新聞、広報などさまざまなメディアを使いアピールします。	2	2	修正	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。	19	今後様々な発信方法が見込まれるため、それに対応できるような具体的な表現を消す文言修正。
宝をいかす								
長期	文化財の保存、継承、整備を行います。	1	1	変更なし	長期	文化財の保存、継承、整備を行います。	5	「環境づくりをしよう」から「古賀市の個性をこす」の「宝を守る」に移動

古賀市の新しい魅力を興そう

前期アクションプラン		後期アクションプラン		変更区分		計画期間		項目		項目		前期から後期への項目内容変更理由	
計画期間	項目	H28 事業数	H29 事業数	変更	区分	計画期間	項目	H30 事業数	項目	H30 事業数	項目	前期から後期への項目内容変更理由	
人にやさしいまちづくり													
短期	アートバス、子どもアート教室など、子どもが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。	8	8	修正		短期	子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。	8				他の項目の記述と合わせて、具体的な事業名は標記しないよう文言修正	
短期	生涯学習センターに授乳室、エレベーター、スロープなどを設置し、さまざまな人が使いやすい施設にします。	0	0	削除		—	—	—				生涯学習センター新設による事業達成により削除	
長期	児童館から図書館など、子どもが幼児期から文化芸術に触れる場所を提供します。	10	10									他の項目の記述と合わせて、具体的な施設名は標記しないよう文言修正 ・新規事業一つ一つの発案という見解のもと、期間を短期に変更	
長期	文化芸術活動に託児サービスの提供を推進します。	0	0	修正		短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。	32				・子育て世代やシニア世代は計画中間年にてかなりの実施事業数が確認されたため、期間を短期に変更 ・託児サービスは「子育て世代が…参加できる」の文言に含まれるため、当該項目と合わせる。	
長期	近隣都市との広域的な連携を図り、情報交換の場を設けます。	2	2	修正		中期	近隣都市との広域的な連携を図ることで、文化芸術振興へいかします。	2				情報交換だけでなく、文化芸術振興に生かせるよう文言修正。	
長期	子育て世代、シニア世代、障がい者、外国人などが活躍できる、文化芸術の学びの場を提供します。	10	10	修正		長期	全ての市民が参加できる、文化芸術の場を提供します。	1				・「活躍」をより広い定義にするため「参加」に文言修正。 ・子育て世代とシニア世代を上項目に集約したため、障がい者と外国人が残ったが、そのみを強調するとかえって文章が不自然となるので、「全ての市民が」と文言修正。	
ざわめきづくり													
長期	他部局との事業連携を図り、情報を共有し、新しい発想の事業を検討します。	3	2	修正		短期	他部局との連携を図り、情報を共有し、新しい発想の事業を進めます。	1				新規事業一つ一つの発案という見解のもと、期間を短期に変更	
短期	「まつり古賀」や「食の祭典」などの観光・産業の振興を文化芸術活動で支援します。	2	2	修正		中期	観光・産業を文化的資源や文化芸術活動と組み合わせることで、お互いの新たな魅力を発見し、活性化を図ります。	0				計画文中の「農」と「芸術」、「商」と「文化」などの異なるジャンルを組み合わせることで、お互いの新たな魅力を発見し、活性化を図ります。」という目的に表現を寄せるための文言修正。	
短期	古賀市の歴史的な文化財や景観を、観光や産業にいかします。	0	0	修正		修正							
長期	文化の仕掛人やコーディネーターを育成します。	0	0	修正		中期	文化芸術団体の新たな人材育成を進めます。	3				・施策として急ぐ部分であるため、期間を中期に変更 ・環境づくりの人的育成との差別化を図るため修正	